2026年９月25日

各　　位

会　社　名　ホクシン株式会社
代 表 者 名　代表取締役社長　高橋　英明
（コード番号　7897　東証スタンダード）
問 合 せ 先　経営企画室長　　松川　英司
（TEL　072-438-0141(代表)）

2027年３月期第２四半期（中間期）業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年９月25日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2026年５月14日に公表した業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

１．業績予想の修正

2027年３月期第２四半期累計期間　個別業績予想数値の修正（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	１株当たり中間純利益
前回発表予想（Ａ）	百万円 5,300	百万円 △100	百万円 △110	百万円 △120	円 銭 △4.23
今回修正予想（Ｂ）	5,400	170	170	110	3.88
増減額（Ｂ－Ａ）	100	270	280	230	
増減率（%）	1.9	―	―	―	
（ご参考）前期第２四半期実績 (2026年３月期第２四半期)	5,065	△132	△131	△90	△3.20

２．修正の理由

2027年３月期第２四半期累計期間の業績予想につきましては、期初から進めてきた販売価格の改定が進展したことに加え、新設住宅着工戸数が前年同月比で増加したことに伴い、構造用途をはじめ、主力の建材用途およびフロアー基材用途の販売が総じて堅調に推移しました。また、価格改定前には一部駆け込み需要もあったことから、2026年５月14日に公表した前回予想を上回り、売上高は増加する見込みです。

また、営業利益、経常利益および中間純利益につきましては、中東情勢の影響によるエネルギー費および原材料価格の大幅な上昇に加え、労務費やインフレに伴う各種経費の増加があったものの、販売価格の改定を進めたことにより、これらのコスト上昇を吸収し、利益が増加する見込みとなりました。

なお、通期業績予想につきましては、緊迫化が続く中東情勢の影響により、原材料価格、エネルギー費および物流費等の動向が不透明であり、今後の業績への影響を合理的に見積もることが困難であることから、2026年５月14日に公表した前回予想を据え置くことといたしました。

（注意事項）

上記の予想数値は、本資料の発表時現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以　上